

平成30年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）前倒し使用申請書兼変更交付申請書

平成30年 月 日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

機関番号	
------	--

所属 研究 機関	所在地	
	名称	
	機関の長	
	経費管理 担当者	
研究 代表者	部局	
	職	
	氏名	〔印〕

平成30年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）について、下記のとおり前倒し使用を申請するとともに、承認された際には、次のとおり研究を実施したいので、あわせて交付を申請します。また、交付された補助金は、補助条件に従い適正に使用します。

記

1. 研究種目名 \_\_\_\_\_ 2. 課題番号

3. 研究課題名 \_\_\_\_\_

4. 研究期間 \_\_\_\_\_ 5. 領域番号・区分

6. 前倒し使用申請額（直接経費） \_\_\_\_\_ (円)

7. 前倒しに伴う次年度以降の調整額 \_\_\_\_\_ (円)

(翌年度以降の直接経費の額を記載)	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
交付決定一覧等に記載の額						
変更後の交付（予定）額						
(翌年度以降の直接経費の額を記載)	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	合計
交付決定一覧等に記載の額						
変更後の交付（予定）額						

8. 補助金額（交付予定額） \_\_\_\_\_ (円)

	直接経費					間接経費	合計
	物品費	旅費	人件費・謝金	その他	計		
変更前の交付額							
追加配分額							
変更後の交付予定額							

9. 補助事業者

区分	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	役割分担等	直接経費 (円)
研究代表者	()	()		
研究分担者	()	()		
	()	()		
	()	()		
	合計 (小計)	名		

10. 前倒し使用の必要性、前倒しを求める背景

--

11. 後年度の交付予定額を減額しても研究目的を達成できる理由

--

12. 調整金による追加配分により実施する研究実施計画

--

13. 主要な物品の内訳（1品又は1組若しくは1式の価格が50万円以上のもの）

品名	仕様（製造会社名・型）	数量	単価（円）	金額（円）	納入予定時期